

麻生菊花会 第五回講習会

日時 令和6年7月10日

場所 麻生区役所 4F 会議室

講師 境 幸夫

胴切 9号鉢上（定植）柳芽の処理 シェード 追込み肥料

9号鉢上（定植）

9号鉢上は7月15日前後が適期となります。鉢は9号菊鉢を使用
土壌は基本的に5号鉢と同様の配合にする。

腐葉土 50%

赤玉土（中粒） 25%

堆肥（牛糞堆肥） 10%

燻炭 10%

パーライト（中粒） 5%

その他（バッドグアノ 貝化石 草木灰等）

定植

鉢の底に軽石等で排水層を確保する

7cm位土壌を入れ、基肥として暖効性肥料（グリーンキング）を大きじ一杯と
オルトラン粒剤6gを播く。

三枝の位置を決めて5号鉢から抜いた苗を定植

周りに土壌を入れて突き固める（セパレーターを入れる場合は別）

支柱に結束

乾燥肥料を大きじ3杯を与える

胴切

胴切の目的

柳芽の発生を防ぐと同時に、三枝の枝の高さ調整

胴切の時期

7月5日～7月23日 涼しい地方は早く温暖な地方は遅くする。

胴切の方法

切る位置は新芽の下の半開きの葉の下に、完全に開いた葉の下で切る。

但し切る前に切る葉には新芽出ていることを確認する。（金山は芽がない場合が多い）

幹に結束

幹に結束する場合は下葉と一緒に結束する。

生育目安

精興右近

月 日	8月15日	8月31日	9月15日	9月30日
葉 径 mm	5	11	12	12.5
葉 長 cm	13	20	21	21
草 丈 cm	50	90	110	140
葉 色	明緑	緑	緑	緑

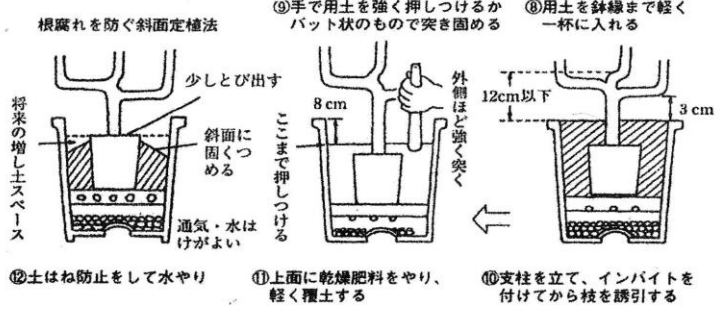
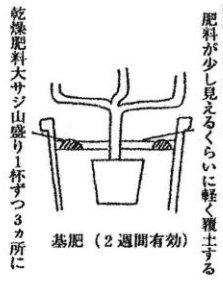
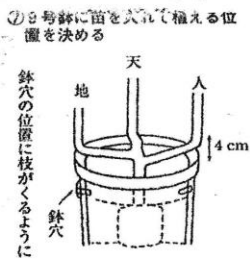
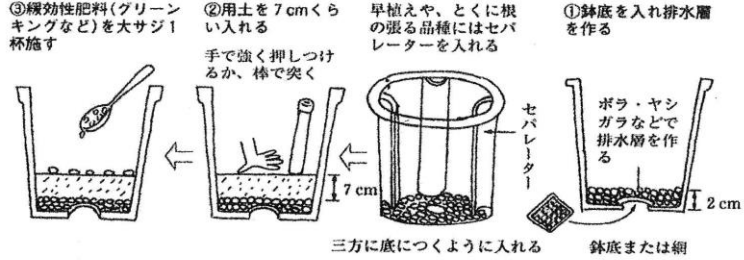
柳芽の処理

柳芽がせんたんにはっせいすると、柳芽は伸びず花は咲きません、側枝が伸びだすので側枝に立替ます。

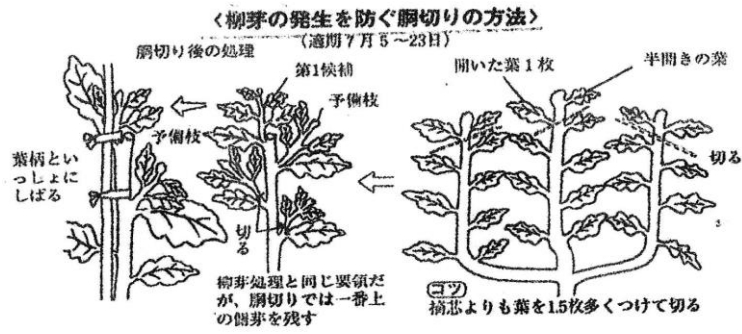
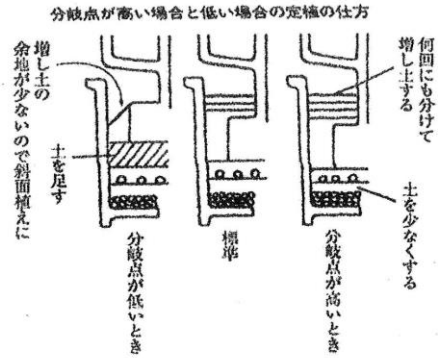
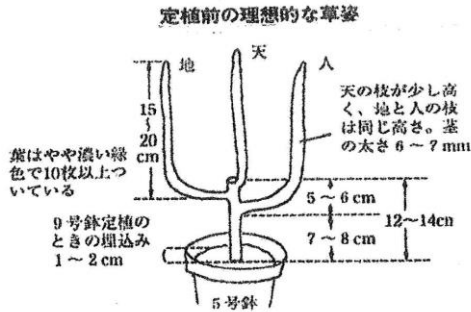
柳芽はこの時期毎日、先端を観察して出来るだけ早く発見します。

9号鉢上げ（定植）の方法

〈定植の手順(突き固め植付け法)〉



定植前三枝の伸び具合 乾燥肥料追肥 胴切り



止肥 追込み肥料 シェード処理

止肥

9号鉢に定植した後2週間に1乾燥肥料を与え、8月25日に最後の乾燥肥料を施肥する。
これを止肥とします。

菊は短日性植物なので1日の日照時間が、13時間を切ると（東京は9/3）花芽文化がおき
花芽が着きます、花芽文化からで2週間で蕾が着きます（着蕾）9月末には破蕾し30日前
後で満開になります、花芽文化から60日前後で満開になります。

追込み肥料

乾燥肥料を15日前後に一度施肥するのと違い、追込み肥は液肥を2～3日に一回与える
（大菊液肥V ウルトラキング 育成有機 ハイポネックス）

施肥期間

8月お盆すぎ～9月15日前後 大菊液肥Vの場合1000倍を3日に一度

9月15日で施肥は終わります。

活力剤は開花まで1週間に一度

シェード

8月23日から9月7日までPM5:00からAM7:00まで
開花が5日程早まります。

+

8月25日の草丈 (左)

追肥 (右)

9号鉢上げ時に乾燥肥料を施肥してから、止め肥 (8月25日) まで3回与える
乾燥肥料を三箇所を与えその上に、増土をして肥料に培養土をかぶせる。

